

## 先進組合事例

### ～ 組合資料収集加工事業報告から～

- 東京都中央会 -

東京都中小企業団体中央会では、このほど、先進的な組合事例の収集である「組合資料収集加工事業」を実施した。この事業は、組合の実施している共同事業等で先進的と思われる事例を選び、これを調査し、各種の資料を収集・加工・保管し、他の組合からの照会に応えるというもの。本年度は、「企業組合による創業・再チャレンジ」「青年部による組合活性化」についてそれぞれ1組合を選び実施した。先進組合事例の概要は次のとおり。

#### 企業組合による創業・再チャレンジ

##### 企業組合テニスフレンズ

###### 組合の概要

- ① 設立：H12年3月
- ② 出資金：4,000千円
- ③ 主な事業：テニススクールの運営
- ④ 組合員：4人(うち特定組合員0人)
- ⑤ 従事組合員：4人
- ⑥ 組合従業員：2人
- ⑦ URL：<http://www1.odn.ne.jp/tennis-friends/>

###### キャッチフレーズ

楽しく健康づくりができるテニスの魅力を地域へ発信

###### ポイント

勤務先企業の解散にともない、テニススクールのコーチが就労の場を確保するために企業組合を設立。顧客一人一人のニーズを反映したサービスの提供を実現。

###### 要約

###### 1. 背景と目的

企業に所属するテニスコーチ達が企業の解散という事態に際して、就労の場を確保することを目的に企業組合を設立した。組合では東京都大田区、町田市にテニスコートを借用し、①テニススクールの運営②テニスコートのレンタル③テニス関連用品の販売④テニスに関するイベ

ントの企画・運営等を実施しており、テニスを通じた「プレーすることの楽しさ」、「仲間と過ごす楽しさ」、「健康維持の大切さ」を顧客を通じて地域社会に発信し続けることを旨として、楽しく健康作りができるテニスの魅力を広く地域に発信している。

## 2. 組合の特徴と事業の内容

テニススクールの運営では継続した受講申し込みがあり、固定客層が安定していて堅調に推移している。テニス用品の販売事業はラケット試打会、ガットの張替、アクセサリ - の格安販売等を実施し、売上の増加に結び付けている。テニスイベントの企画運営はスクール受講者を対象として親睦テニス大会、会場対抗試合等を開催し、固定客作りにおける販売促進策として有効となっている。

## 3. 成果

設立前の企業に所属していた時と比較すると、ノルマやトップダウンの指示に縛られることがなくなり、顧客一人一人の意見に耳を傾け、そのニーズを反映したサービスを提供することが可能となった。そのことが組合員の業務に対する意欲をより高め、以前に増して主体的に業務に取り組むことが可能になった。こうした好循環により設立以来、組合は順調に事業を展開し、結果として安定した成長を生んだ。

## 青年部による組合活性化

### 東京都板硝子商工協同組合

#### 組合の概要

- ①設 立：S22年6月
- ②出 資 金：19,930千円
- ③地 区：東京都一円
- ④主な業種：板硝子の販売、施工、加工を行う事業者
- ⑤組 合 員：470人
- ⑥青年部の名称：東京都板硝子商工協同組合青年部会
- ⑦結成年月：S53年5月
- ⑧構成員数：80人
- ⑨平均年齢：40歳
- ⑩青年部URL：<http://www.glass.tokyo.net/>

#### キャッチフレーズ

柔軟な発想と行動力を兼ね備える青年部会

#### ポイント

親組合の次代を担うべき青年層の意識・能力の向上をめざし、青年部会独自事業を充実し推進している。また、親組合の補完的役割として、親組合事業へも積極的に参加・協力している。厳しい環境の中においても研鑽を重ね、会員全員が積極的業務に傾注し親組合から次代を担い発展させてくれる力として全幅の信頼を得ている。

## 要 約

### 1. 結成の背景・経緯

親組合（東京都板硝子商工協同組合）の支部会制度を母体として、昭和41年11月に第1号の青年会が発足する。都内5ブロックにおいては、43年3月までに全地区の青年会が発足している。その後、新生青年部会（昭和53年5月発足）として「親組合の次代を担うべき青年層の意識・能力の向上をめざし、青年部会独自事業を充実、推進する。また、親組合の補完的役割として、親組合事業へも積極的に参加、協力していく。」ことを目標に再スタートする。

### 2. 活動の内容

事業委員会（技術・講習委員会、厚生委員会、情報化委員会）を通じて、会員の参加意識はもとより親組合事業への積極的な協力と参加に努めている。また、東京を6ブロックに分けブロック別の総会、新年会を始め勉強会等も実施している。また、当業界の中では、全国の9組合に青年部会が設置されているので、これらの連絡・交流に努めている。組織内部では、定例役員会を開催し、連絡と報告の充実、提案の吸収に努めている。

### 3. 成 果

平成20年に青年部会30周年を迎えるにあたって、組合員が部会の事業を注視している。

特に、親組合から「遠くを見つめ柔軟な発想と行動力を兼ね備えた青年部会は、頼もしい限りだ。この厳しい景況の中においても研鑽を重ね、積極的な事業に傾注しており、次代を担い、組合を発展させる“力”として全幅の信を置く」との賞賛を得ており、柔軟で高度な活動が、青年部会の役員に醸し出ている。

